

(令和2年度)

災害ボランティアコーディネーター養成研修【応用編】

1 趣 旨

近年、自然災害が多発しており、今年度も九州地方で集中豪雨による災害が発生しました。災害が発生すると、被災地社協は災害ボランティアセンター（以下、災害VC）の迅速な設置・運営及び大量かつ多様な被災者ニーズに対して、泥出しやがれき処理にとどまらない幅広い生活支援の対応が求められます。

このように、災害VCの役割が増大するにつれ、多様な人・団体・機関をつなぐとともに、ニーズの変化や被災者支援全体の流れを把握し、どのような方針で災害VCを運営するのかといった視点や調整力を持った「中核的な人材」の育成が強く求められていることから、本研修を開催します。

なお、本研修は市区町域での災害支援体制整備に向けて、災害VCの開設から閉所までに関する内容について、今後3か年で実施する予定です。（1年目：災害VCの開設、2年目：災害VCの運営、3年目：災害VCの閉所）

2 日 程 令和3年3月1日（月） 13:00～16:00

3 開催方法 オンライン（Zoom）による開催
※研修開催数日前に参加者に対してアカウントをメールにてお伝えします。

4 対 象 市区町社協職員
（災害ボランティアセンター設置時に運営の中核を担う職員、担当者等）

5 定 員 40名程度

6 参加費 無 料

7 申込方法 別紙受講申込書により、必ず e-mail にてお申し込みください。

申込先メールアドレス) vplaza@hyogo-wel.or.jp

※1つの機関から複数お申込みされる場合は、各機関で取りまとめの上、お申込みください。

8 申込締切 令和3年2月22日（月）

9 プログラム

時 間	プログラム
13:00 ～ 14:30	開会・オリエンテーション
	【講義】 「災害時の初動対応について ～災害ボランティアセンターの開設に向けて～」 講 師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 (Point) 災害時の初動対応を理解し、災害 VC 開設に向けた考え方などについて学びます。
14:30～ 14:40	(休 憩)
14:40 ～ 16:00	【演習】「災害ボランティアセンターの開設に向けた図上訓練」 講 師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 (Point) 発災直後における災害 VC の開設に向け、災害 VC 組織体制やレイアウト図作成などにより災害ボランティアコーディネーターとしての災害初期対応を学びます。
16:00	閉会

※プログラムは、変更する場合があります。

10 演習時の準備物

演習時に「自組織の災害救援マニュアル（未作成の組織は、同規模市・町が作成している災害救援マニュアルや災害 VC 開設の参考文献などをご用意ください）」を使用予定です。詳細は、追って参加者にお知らせします。

11 申込み・問合せ先

ひょうごボランティアプラザ（兵庫県社会福祉協議会） 担当：鬼城^{きじょう}・岸田
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-1-3 神戸クリスタルタワー6階
TEL：(078) 360-8845 FAX：(078) 360-8848